広報 ごじょうめ

平成29年 11月号
NOVEMBER 2017 No.1000
11

今月のひとコマ

みんなでマラソンに挑戦

10月6日、五城目小学校では校内マラソン大会が行われました。応援に駆け付けた保護者やもりやまこども園園児の声援を受け、1年生から4年生までの児童は600㍍。5・6年女子は800㍍。5・6年男子は1000㍍を走りました。

五城目町観光PRキャラクター
たまごちゃん

まちづくりを支える みなさんを表彰します

平成29年度の町功労者は、佐々木憲夫さん（長町）に決定しました。

また、功労賞や栄光賞、部門別表彰者の皆さんも決定しました。

表彰は、11月3日（文化の日）、町功労者表彰式典（広域五城目体育館で午前10時から開催）で行います。

表彰式典では、叙勲や国、県などから表彰された方々を紹介し、受賞をお祝いします。その後、工藤舞泉さん（五城目一中3年）の英語弁論と五城目小学校メロディークラブの合唱のアトラクションを予定しています。

町功労者　佐々木（ささき） 憲夫（のりお）さん

（89歳・長　町）

【主な受賞歴】
- 平成23年11月 3日　五城目町功労賞表彰
- 平成24年10月26日　秋田県知事表彰

高齢者福祉の向上に大きく貢献

佐々木憲夫さんは、平成13年から10年間、町老人クラブ連合会の会長を務められました。その間、組織体制の充実強化や会員相互の親睦を図られ、老人クラブの発展と高齢者の健康づくりの推進、明るく住みよい地域づくりに尽力されるなど、本町の高齢者福祉の向上に多大な貢献をされました。

佐々木さんは、豊富な経験と卓越した指導力をもって連合会の運営に努められ、クラブ加入率県内一を保ち、資源リサイクル活動では、アルミ缶回収運動に積極的に取り組まれ、老人クラブでは全国初となる全国表彰を3度にわたり受賞されるなど、町老人クラブ連合会の礎を築かれました。

また、平成18年から3年間、町地域密着型サービス運営委員会会長として高齢者福祉の充実に尽力されたほか、平成2年から8年間、長町町内会長として地域住民の連帯意識の高揚と地域づくりに努められるなど、町政の推進に大きく貢献されました。

現在は老人クラブ連合会の顧問として各種行事に参加され、自ら健康づくりを実践されるなど、高齢者の模範として精力的に活動されております。

五城目町民憲章

わたくしたちは郷土を愛し五城目町民であることに誇りをもち、歴史と伝統をうけつぎ創造性ゆたかな町をつくる願いをこめてこの憲章を定めます。

一、自然と親しみ美しい町をつくります
一、たがいに助けあい
　思いやりのある町をつくります
一、教育を進め
　文化の香り高い町をつくります
一、元気で働き
　活力に満ちた町をつくります
一、きまりを守り明るい町をつくります

表彰を受けられる皆さん

【功　労　賞】
各分野において、その育成指導につとめ、町の名誉を高めた功績の顕著な個人又は団体。

- **山田　榮悦**さん（76歳・小池町）
　前町水泳協会会長、前町観光協会専務理事
- **舘岡　昭雄**さん（76歳・上高崎）
　前町バスケットボール協会会長、前きゃどっこまつり実行委員長

【栄　光　賞】
町民又は町出身者であって、全国的な水準以上の活躍をし、他の模範となるような優秀な成績を収めた個人又は団体。

- **近藤　乃愛**さん（五城目一中3年・東磯ノ目）
　第47回全国教育書道展文部科学大臣賞
- **畠山　凱**さん（五城目小6年・紀久栄町）
　第37回全国少年柔道大会　第3位（雄武館山中道場）

【部門別表彰者】

◆町内会長表彰
10年以上にわたり、町内会長として地域の自治活動や町政の浸透に努め、地域社会の発展に貢献し、後進に道を譲られた方。

- **猿田　由男**さん（76歳・舘　町）
- **舘岡　昭雄**さん（76歳・上高崎）
- **小玉喜美雄**さん（68歳・中高崎）

◆健康優良世帯表彰
○ 被保険者2人以上の世帯で、3年以上連続して療養給付費の支給を受けないで国民健康保険税を年度内に完納された方。
○ 国民健康保険事業に功労のあった方。

- **鈴木　勝美**さん（85歳・矢場崎）
- **田島　一尋**さん（67歳・湯ノ又）

◆献血功労者表彰
人命尊重の趣旨をよく理解し、率先して献血に協力され平成28年9月1日以降献血回数20回以上に達した方。

- **石井　正子**さん（56歳・雀　舘）
- **笹川　久識**さん（35歳・下樋口）
- **松橋　寛**さん（36歳・雀　舘）
- **齊藤　結美**さん（28歳・雀　舘）

◆身体障害者福祉功労表彰
身体の障害を克服し、民生の安定に著しく功績のあった方、福祉の増進に功績が顕著であった方。

- **奈良　仁子**さん（65歳・新里町）

◆善行者表彰
自ら進んで奉仕し、社会の浄化、後進の育成等に著しい功績があった方。

- **小玉貴理子**さん（54歳・西磯ノ目）
　（児童の指導育成に貢献）
- **阿部　善道**さん（69歳・富　田）
　（10万円以上の金品を寄付）

感　謝　状

- **橋本　芳子**さん（東京都）
　（木彫像を寄贈し、芸術文化の振興に寄与されました）
- **東汀猟友会 五城目地区**
　（害獣駆除により、町民の安全確保に貢献されました）

もーっともっと！広報（こうほう）

支えられて59年 おかげさまで1000号

今月号で1000号目の広報ごじょうめは昭和34年創刊

毎月、皆さんにお届けしている「広報ごじょうめ」は今月で1000号になりました。

第1号は、昭和30年の町村合併後の昭和34年1月1日に発行しています。その後、紙面の大きさ、印刷方法、発行回数を変えるなどしながら、歴代の担当者が工夫を重ね、皆さんに読んでいただけるよう、いろいろな情報を提供しています。

1000号という節目を迎えた今月は、も～っと、この広報ごじょうめを知っていただきたい、も～っと読んでいただきたいと思い、広報紙のつくり方などを紹介していきます。

広報ごじょうめ1000号の歩み

昭和30年（1955）3月31日 ▼旧五城目町、馬場目村、冨津内村、内川村、大川村が合併し、新五城目町発足。（人口19,761人、世帯数3,285世帯）

昭和33年（1958）4月1日 ▼五城目町に面潟地区の野田、岡本、浦横町、小立花、宮花が編入合併。

創刊号としている昭和34年1月1日発行の「五城目町広報」。この号には、当時の町長の加賀谷力司さんの「年頭のことば」、町議会議長の猿田忠三郎さんの「和を持って町を再建」、中央公民館長の児玉孫左右衛門さんの「新年に際して」などを掲載しています。

心ふれあう広報に

□□　□さん
（田町・五城目一中2年）

広報に載ると励みになる

毎月、表紙から順番にページをめくって広報を読んでます。

部活でバスケをやっているから「がんばる人に〇」をよく見ています。友達の名前があったり、バスケ部や自分が載っていたりすると励みになり、またがんばろうという気持ちになります。

□□□□□さん
（畑町・五城目一中2年）

ニッキ先生のにっきが好き

広報ではニッキ先生の「ニッキの五城目にっき」が好きです。シカゴのことやニッキ先生のことをいろいろ知ることができます。それと、知っている人の写真を見つけるとつい読んでしまいます。

地域に笑顔があふれ、優しさが感じられるともっともっとよい五城目になっていくと思います。

工藤　清光さん
（新畑町町内会長）

町の広報のあり方を検討

新畑町は125世帯あります。最近は町の広報のほかにもいろいろな配布物が増え、難儀なときもあります。配布物と記事がダブっていることもあるので、そういうことがないようにまとめるようにすると、経費の削減にもつながります。

町の広報のあり方や内容、配布方法など1000号を機に検討する点もあると思います。

も～っともっと！広報

主人公は町民の皆さん全員です

10月22日、五城目朝市仮装de朝市plus＋で撮影。ご協力ありがとうございます

広報は人とまちのいい関係をつくっていきたい

なぜ、広報紙を発行しているのでしょうか？「広報」とはなんでしょうか？

「広報」の語源は「Public（パブリック）Relations（リレーションズ）」で直訳すると「大衆・公衆との関係」です。

行政広報の場合は、住民と行政とのよりよい関係を築いていくことを目的としています。

一般に「広報」といえば「広報ごじょうめ」のような広報紙を想像しますが、それだけではなく、行政から住民へ情報を伝える「広報」と住民から行政へ意思を伝える「広聴」の二つの意味が含まれています。

「まちづくり」は、「行政が考えて住民に授けるもの」ではありません。住んでいる町の将来像・課題は何なのか、みんなで考え、その問題に向かっていく。そんな「まちづくり」を実現したいのです。

「広報ごじょうめ」では、単に行政の仕事を知らせるだけではなく、町内で暮らす皆さんと町との接点を紙面に描き出したいと考えています。そして、も～っと、町を好きになってもらいたいのです。

ごみ箱直行ではなく毎月毎号手に取ってほしい

「住民と行政とのよりよい関係を築いていくこと」を目的としている広報は、まず、皆さんの手に取ってもらわなければなりません。

世の中には、いろいろな印刷物が出回っています。自分で読みたいものはお金を払って買い求めます。また、インターネットも普及しスマートフォンやパソコンなどでも情報を手に入れることもできます。

「広報ごじょうめ」は毎月、お

昭和45年（1970）11月6日～11日 ▼本町で秋田県種苗交換会を開催。

昭和40年12月1日発行の100号。朝市通りで「正しい選挙を呼びかける」記事や秋野菜を売っている朝市の写真を掲載しています。

昭和49年（1974）1月26日 ▼記録的な豪雪で全町で交通機関がまひ。

昭和51年5月15日発行の300号。高松宮杯東北高校選抜レスリング大会で五城目高が優勝した記事などを掲載しています。

昭和42年3月15日発行の200号。B5判6ページで当時は1日と15日の月2回発行していました。（故）小野一二さんが執筆する「五城目町の100年」の連載などを掲載しています。

昭和55年7月15日発行の400号。町連合青年会体育祭で大川青年会が5連勝した記事などを掲載しています。

広報ごじょうめ1000号の歩み

昭和52年（1977）8月22日 ▼県立五城目高等学校が大川西野字田屋下へ移転。

昭和54年（1979）3月31日 ▼屋内温水プールが完成。

昭和56年（1981）7月18日 ▼森山山頂に希望の鐘が完成。

昭和57年（1982）10月24日 ▼役場庁舎を現在地に移転。

昭和58年（1983）5月26日 ▼日本海中部地震が発生。

昭和59年（1984）6月2日 ▼町森林資料館「五城目城」が開館。

昭和59年9月15日発行の500号。広報の歩みや甲子園で活躍した本町出身の金足農高の嶋崎久美監督と鈴木善久選手が母校の五城目一中を訪れた記事などを掲載しています。

昭和60年（1985）5月1日 ▼町議会広報「議会だより」の創刊号を発行。

10月20日 ▼町民憲章、町の花、鳥、木を制定。

昭和62年（1987）7月25日 ▼千代田区神田旭町会と本町町内会長会が姉妹都市提携調印。

心ふれあう広報に

荒川久美子さん（米沢町）

相談窓口を充実してほしい

下の娘が生まれたとき、広報に載りました。いろんな人に祝ってもらい、ちょっと恥ずかしかったです。

子どもの健診などの身近な情報は、送られてくる通知や広報、ホームページなどで得ることができます。でも、私たちの意見や相談をする場所がよくわかりません。相談窓口をもっと充実してほしいと思っています。子どもたちが入る新しい小学校のこともっと知りたいです。

伊藤　清子さん（長　町）

朝市の情報を載せて

朝市に出店して54年になります。

広報はいつも表紙から最後のページの「わらしだ」まで読んでますよ。

毎月広報で朝市出店者の紹介してもらえたらおもしろいし、朝市のお客さんにも読んでもらえ、足を運んでもらえるんではないでしょうか。

大原　良子さん（西磯ノ目）

町内に毎月広報を配布

毎月、西磯ノ目町内の班長さんに協力してもらって広報ごじょうめを配っています。

町からのお知らせや楽しいイベントが載っている広報は、役場から届くとすぐに町内の皆さんに届けています。西磯ノ目町内は、新しい家やアパートに引っ越して来る人も多く、それを全部把握するのも大変なんですよ。

も～っともっと！広報

皆さんの協力に感謝

金を払わなくても（皆さんの税金でつくっているのですが…）それぞれの家庭に配られています。「役場から来た広報なんて、つまらないから読まない。ごみ箱にポイッ！」という方にも手に取ってもらう努力もしています。

取材では、ニコン製のデジタルカメラを使っています。
レンズは、焦点距離が24ミリから400ミリまでのものをそろえ、
TPOに合わせて使い分けています。
デジタルカメラになり、撮影したものをその場で確認でき、
撮影枚数や明るさも気にしないで撮影ができるようになりました。

例えば、表紙や裏表紙。表紙がいい雰囲気だったり、ちょっと変わってたり、裏表紙が楽しかったりすると、つい手を伸ばしていただけるのではないでしょうか。

裏表紙に掲載している大石清美さんの「ごじょうめのわらしだ」は、今号で260作目です。このイラストは新聞やテレビに取り上げられるなど、一番の人気コーナーとなっています。大石さん、毎月、ありがとうございます。

知ってもらいたいことをテーマに企画を立てる

毎号、広報紙の編集のために「掲載依頼」が役場の内外から山のように集まります。情報が氾濫している世の中で、広報紙では、町民の皆さんに今何をお伝えしたらよいか、大きな悩みです。

そこで、タイミングなどを考え合わせ、町民の皆さんに大きく取り上げアピールしたいことなどの企画を練ります。

今月は1000号でもあり、「広報ごじょうめ」のことを企画しました。タイトルは「も～っともっと！ 広報」。お役所的に考えれば、「広報ごじょうめの発行について」なのですが、そのような「おいタイトルは読みたくない」と言われそうです。「も～っと、広報を読んでみたい」と思っていただければ幸いです。

広報は会議室でつくってるんじゃない、現場でつくっているんだ！

広報紙の編集は机の上でもできます。写真もだれかに撮ってもらったものでも構いません。しかし、昔から「記事は足で書く」といわれています。行事など実際の現場で、皆さんの話を聞くことが広報紙の編集には欠かせません。

印刷物では「写真」も重要なポイントです。100行の記事よりも1枚の写真の方が多くを語る場合もあります。姿、形、雰囲気などを文字で紹介するよりも、写真を見た方が一目瞭然です。また、記事を読みたくなるような明るい雰囲気の写真や笑顔の写真を撮るようにも心がけています。

「広報ごじょうめ」の主人公は町民の皆さんです。も～っと、広報紙に登場していただきます。

分かりやすい表現、読みやすい表記で記事をまとめる

広報の文書は、皆さんに伝えたい情報をきちんと理解してもらって、はじめてその目的が達成されます。そのためにはわかりやすい表現、読みやすい書き表し方であることが大切です。

日本語を書き表す公的に定められている主なルールは…

❶「常用漢字表」の範囲内の漢字を使う
❷「送りがなの付け方」に従う
❸「現代仮名遣い」に従う
❹「外来語の表記」に従う
❺語表記の統一に心掛ける

などがあります。

「常用漢字表」の範囲内の漢字を使うとは…。

常用漢字表に掲げられている漢字は義務教育の間に学ぶことになっていて、2、136字があります。また、常用漢字表の「付表」には、一般に使ってよいとされる116の当て字・熟字訓が掲げられています。

広報紙のような公用文では、この漢字の範囲内で書くことが原則となっています。

例えば「友達」以外の「達」は仮名書きにすることになっています。「参加者達」、「僕達」などの「達」は複数を表す接尾語です。常用漢字表の「達」の音訓欄には「タツ」だけが掲げられ、「タチ」はありません。だから、仮名書きにするのが正解とされています。

ただし、常用漢字表の付表には

心ふれあう広報に

近野　咲子さん
（雀　舘）

90歳の方から元気を分けてもらう

朝市で「おやき」を焼いて30年になります。

広報で、行事の予定を調べ、行事に参加して楽しんでいます。

「元気に長生き！」のページでは、朝市で見かけていた方が90歳の誕生日を迎え、お達者でいるのを知り、元気を分けてもらっています。

大石　清美さん
（秋田市）

「わらしだ」を描いて22年

毎月、広報に「ごじょうめのわらしだ」のイラストを描いて、いつの間にか22年になりました。

これからもできるだけ長く続けていきますので、あざさねで見てください。

1000号記念として、28㌢のわらしだのなじょなじょの正解者にプレゼントを用意しました。広報あてにご応募ください。

広報ごじょうめ1000号の歩み

昭和63年（1988）
11月1日～7日
▼秋田県種苗交換会が本町で開催。

昭和63年11月15日発行の600号。町内で開催された種苗交換会の記事や600号発行にあたり「皆さんと会話できる広報に」の記事などを掲載しています。

平成元年（1989）
10月26日 ▼千代田区と本町との姉妹都市提携に調印。
11月17日 ▼ふるさと五城目会設立総会を開催。

平成2年（1990）
9月28日 ▼大川石崎の悠紀斎田で「抜穂の儀」が行われる。

平成5年（1993）
7月23日 ▼盆城庵、北ノ又自然館がオープン。

平成5年1月15日発行の700号。このころ、15日号は「お知らせ版」として発行していました。この号では「町県民税の申告相談の日程」の記事などを掲載しています。

平成7年（1995）
4月2日 ▼総合交流センター「五城館」がオープン。矢田津世子文学記念室を公開。
11月3日 ▼町合併40周年記念式典を開催。

平成12年（2000）
6月1日 ▼町のホームページを開設。

平成13年3月1日発行の800号。町長選挙の結果や広報の現状を紹介した記事などを掲載しています。

平成14年（2002）
9月28日 ▼日本海沿岸東北自動車道昭和琴丘間が開通。野田地区に五城目八郎潟ＩＣが完成。
11月8日 ▼道の駅五城目がオープン。

平成18年（2006）
1月5日 ▼アメダス観測史上最大の大雪。積雪量は137㎝を記録し公共交通機関が混乱。

平成19年（2007）
9月30日 ▼天皇・皇后両陛下ご来町
10月5日～8日 ▼秋田わか杉国体レスリング競技会（成年の部）を開催

平成21年（2009）
2月23日 ▼五城目第一中学校新校舎が完成。
3月20日 ▼町内でロケを行った映画「釣りキチ三平」が全国上映開始。

も～っともっと！広報

みんなで考え、いい町にしたい

「友達」があります。したがって例外として「友達」は使ってよいことになっています。

もう一つ、堅苦しく、あいまいで、一般にわかりにくいといわれる役所用語も、なるべく使わないように心掛けています。

正確な情報を伝えるために校正が欠かせません

みんなで間違い探し でも印刷前は なかなか見つからない

担当者にとって「広報ごじょうめ」発行直後の電話はとても怖いものです。

「はい、広報担当ですが…」「広報のここが違ってるぞ…」。

そんなことがないように、毎月しっかり校正し、完璧に仕上げている、つもりなのですが…。

紙面がある程度まとまったら、記事や文字に間違いはないか、使ってはいけない漢字（表外字など）がないか「校正」をします。その記事の担当課と、広報紙をまとめているまちづくり課全職員で校正をしています。

みんなで「間違い探し」をしているのですが、なかなか誤字脱字が減りません。印刷し、できあがった広報紙を見るとすぐに誤字脱字を見つけて、真っ青になるのですが、校正とは難しい作業です。

皆さん、毎号毎号すみません。も～っと、間違い探しも頑張ります。

町内会の皆さん、ご協力いただき ありがとうございます

校正を終わらせると、次は印刷屋さんに頑張ってもらいます。5000部を印刷している「広報ごじょうめ」は、それなりに印刷する時間も必要です。広報紙へ記事の掲載依頼は、前月の15日までに（3月号と1月号はもうちょっと早く）広報担当へお届けくださるようにお願いします。

さあ、発行日です。印刷屋さんから刷り上がり、町内ごとに仕分けされた広報紙が届きます。そして、総務課の職員が中心となって町内会の広報紙などを配っていただく皆さんあてに、手分けして配布をお願いしています。

町内会の皆さん、いつもお手数をお掛けしています。ありがとうございます。

手に取っていただき、読んでいただいてこそ 価値のある広報紙

本町の広聴活動は、❶町長への手紙　❷町政座談会　❸町内会などのワークショップなどがあります。また、広報活動としては、❶広報ごじょうめ　❷ホームページ　❸フェイスブックなどがあります。これに平成30年度には、現在整備を進めている行政無線が加わります。

IT化が進み、パソコンやスマホがあれば、いつでも、どこでも、誰もが世界中の情報を瞬時に入手できるようになりました。同時に活字離れも進んでいます。

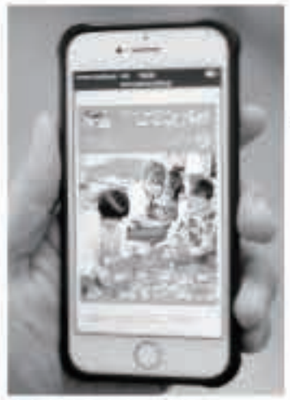
広報紙は、お知らせだけではなく、町の記録を残すという役割もあります。ネットが普及している現在でも紙媒体の広報紙は、記事をじっくり読み、より理解を深めることができます。

人とまちが響き合う 町民が主役の 協働のまちづくり

町では「人とまちが響き合うこころやすらぐ悠紀の郷　五城目」を将来ビジョンとしてまちづくりを進めています。

1人1人の声を大切に、思いやりの行政運営を行い、明日をともに創るまちづくりを進めています。地域の特性や資源を生かし、コミュニティー活動を通じて地域の連帯感を深め、町民が主役の「協働のまちづくり」により、地域社会の課題解決を図っていきます。

そのためにも「広報ごじょうめ」はいろいろな情報をお届けしていきます。住んでいる町を知ってもらい、町民みんなでこの五城目町のことを考え、も～っと、いい町にしていきましょう。



広報紙や町からの情報はスマートフォンやインターネットでもご覧になれます

広報ごじょうめ1000号の歩み

平成21年7月1日発行の900号。夏の楽しいイベントの紹介や学校給食で地元産の野菜を使用する割合を高めようとする取り組みを紹介した記事などを掲載しています。

平成22年（2010）
4月24日　▼農家レストラン「清流の森」がオープン。

平成23年（2011）
3月11日　▼東日本大震災発生。
5月12日　▼「五城目朝市ふれあい館」の完成式を実施。

平成24年（2012）
10月30日　▼皇太子さまご来町。

平成25年（2013）
5月12日　▼町の観光PRキャラクター「だまこちゃん」が誕生。
10月28日　▼地域活性化支援センターがオープン。
12月9日　▼議会映像配信システムの運用を開始。

平成26年（2014）
4月1日　▼幼保連携型の認定こども園「もりやまこども園」がスタート。
5月1日　▼湖東厚生病院が開院。
10月11日・12日　▼国文祭「全国朝市サミット2014in五城目」を開催。

平成27年（2015）
10月18日　▼広域五城目体育館で町制施行60周年記念NHKのど自慢を開催。
10月21日　▼消防庁舎が下山内に完成。

平成28年（2016）
3月30日　▼内川浅見内に、お互いさまスーパー「みせっこあさみない」がオープン。

平成29年（2017）
11月1日　▼広報ごじょうめ1000号を発行。

1000号目を迎えた今月号。ご覧のとおり、今年度の町功労者の紹介や「も～っともっと！　広報」と題した広報紙のつくり方などを掲載しています。

公益社団法人日本広報協会
常務理事　渡邊　昭彦さん

郷土愛を育む「広報ごじょうめ」

「広報ごじょうめ」1000号、おめでとうございます。

毎号届けられる広報紙。ここには、町政を巡る動きや町の話題、健康・子育て情報や各種お知らせなど、生活に必要な多くの記事が、この地で生きる皆さんの笑顔とともに掲載されています。ときには自然災害などの痛ましい出来事も掲載されますが、それらも含めて、1,000号の紙面には町と町民の皆さんが歩んできた歴史が刻まれています。

近年は、ウェブサイトやSNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）なども広報の手段として活用されています。しかし、幅広い世代から読まれ、記録性や一覧性に優れた広報紙は、これからも町の大切なコミュニケーション手段として、その役割を果たし続けていくことでしょう。

広報紙には、町政情報の発信や町の課題の共有など、さまざまな目的がありますが、「郷土愛の醸成」も、その一つ。朝市や森山など、日々の営みや見慣れた光景の中にも、さまざまな歴史や物語があります。日常の中の宝物を紡ぎだし、五城目町の誇りとして伝承していくことも、広報紙の、そして広報担当者の使命です。

例えば、お米の話。黙って供されるのと「この町の農家の人たちが、愛情と丹精を込めて育てあげたものですよ」と言われて供されるのでは、どちらがおいしく感じられるでしょうか？ 思いやエピソードが語られることで、米の味も変わります。広報やまちづくりにも同じことが言えます。

これからも、故郷への思いが紙面からホンワカと伝わる「広報ごじょうめ」が届くことを期待しています。

プロフィール

月刊誌「広報」、全国広報コンクール、各種広報メディアの制作業務等を経て、現在は広報コンサルティングを担当。人権啓発資料法務大臣表彰審査委員、警察庁広報写真コンクール審査委員、厚生労働省ハンセン病資料館等運営企画検討会構成員などを歴任。共著に「広報PR&IR辞典」など。

結婚50年をお祝いする
金婚を祝うつどい

苦楽を共に歩み半世紀
金婚おめでとうございます

10月5日、結婚されて50年を迎えられたご夫婦をお祝いする「金婚を祝うつどい」を五城館で開催しました。

今年度、町内で対象となるご夫婦は55組。そのうち26組が出席され、皆さんで記念撮影の後、渡邉町長がご夫婦一組ずつに賞詞を手渡し、金婚をお祝いしました。

渡邉町長からは「金婚を迎えられ、お喜び申し上げます。これからも日々生き生きと素晴らしい人生を歩まれることを願っています」とお祝いの言葉が贈られました。

表彰された老人クラブの皆さん

県老人クラブ大会で
菊地耕作さんと古川町明王会が県知事表彰

10月12日、秋田県民会館で開催された県老連創立55周年記念県老人クラブ大会で、老人クラブ活動の発展と高齢者福祉の向上に努められた町老人クラブの皆さんが表彰されました。

▼県知事表彰
・老人福祉功績者
　菊地　耕作さん（下山内）
・優良老人クラブ
　古川町明王会
▼県老人クラブ連合会会長表彰
　伊藤　建一さん（大　川）
　佐藤ミヨ子さん（川原町）
　矢場崎葉桜会
　下山内老人クラブ

旬のキノコを買い求める
大勢のお客さんが訪れたきのこまつり

秋の味覚が一堂に並ぶ
秋の朝市「きのこまつり」

10月15日、朝市通りで秋の朝市「きのこまつり」が開催されました。

まつりには、ナメコやマイタケ、アケビ、栗などを販売するお店、雑貨やお菓子を販売する朝市プラス＋おなじみのお店など、87店が出店しました。

五城目小の児童がナメコを販売したほか、五城目名物だまこ鍋やなめこ汁、マイタケ天ぶら入りの桶そばコーナーも設けられ、町内外から、秋の味覚を買い求める約6、000人のお客さんが訪れました。

町の部で3位入賞
ふるさとあきたラン！

10月1日、「第4回秋田25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！」が男鹿市で開催されました。

五城目町チームは、31キロのコースを9人でたすきをつなぎ、1時間54分16秒のタイムでゴールしました。

結果は、町の部で3位入賞となりました。

五城目町チームのメンバー（敬称略）
監　督　保坂　直紀（大　川）
第1走者　佐沢　□（五城目小6年）
第2走者　島崎□□□（五城目小6年）
第3走者　下山　□□（五城目一中2年）
第4走者　小森　正臣（今　町）
第5走者　千田　□（五城目一中2年）
第6走者　鷲谷　□□（秋田高2年）
第7走者　田中　□□（明桜高3年）
第8走者　加藤　咲子（大　川）
第9走者　小玉　□□（五城目一中3年）
補　欠　千田　□（五城目小6年）

安心して暮らせる地域社会の実現を目指し
全国地域安全運動を実施

毎年10月11日から20日までは、犯罪を防止し、安心して暮らせる地域社会の実現を目指して、「全国地域安全運動」が実施されています。

「安全・安心なまちづくりの日」の10月11日、全国地域安全運動キャラバン隊の皆さんが、町役場に訪れ、「子供と女性の犯罪被害防止」、「特殊詐欺の被害防止」を運動の重点とする、全国地域安全運動のメッセージを読み上げ、「みんなでつくろう安心の街」を呼びかけました。

その後、キャラバン隊は、ショッピングセンターやスーパー、高千町内会などで防犯活動を実施しました。

自動車の施錠確認では、約200台中無施錠が3台あったそうです。少しの時間と思っても、必ず鍵を掛けるように心掛けましょう。

自動車を離れるときは鍵を掛けましょう

衆議院議員総選挙
町の投票率（小選挙区）は60.63パーセント

10月22日、第48回衆議院議員総選挙の投開票が行われました。

当日は、午前7時から町内14か所の投票所で一斉に投票が始まり、午後7時までの投票が終了した後、役場正庁で開票を行いました。

町の投票率（小選挙区）は60.63パーセントで、平成26年12月に行われた前回の同選挙の57.54パーセントを、3.09ポイント上回りました。

公示日の翌日の10月11日から21日まで、役場3階会議室で行われた期日前投票を利用した人は2,582人で、全投票者数の49.22パーセントでした。

投票区別投票者数と投票率（小選挙区）

	投票者数（人）			投票率（%）		
		男	女		男	女
五城目第1	659	315	344	60.85	63.38	58.70
五城目第2	840	400	440	61.67	61.92	61.45
五城目第3	673	309	364	59.66	59.88	59.48
五城目第4	387	173	214	59.17	59.66	58.79
五城目第5	322	154	168	50.71	55.00	47.32
馬場目第1	240	124	116	65.93	71.68	60.73
馬場目第2	180	84	96	60.20	61.76	58.90
馬場目第3	131	63	68	70.05	71.59	68.69
富津内第1	347	167	180	61.63	62.31	61.02
富津内第2	151	70	81	61.89	60.87	62.79
内川	300	148	152	63.42	67.89	59.61
大川第1	462	219	243	60.87	62.39	59.56
大川第2	245	118	127	73.80	75.16	72.57
森山	308	145	163	54.71	55.77	53.80
合計	5,246	2,490	2,756	60.63	62.30	59.19

※投票者数と投票率は期日前投票分を含む

小選挙区選出議員選挙開票結果

候補者氏名	所属	町での得票数	小選挙区計	当落
金田　勝年	自由民主党	2,499票	74,855票	当選
緑川　貴士	希望の党	2,224票	73,163票	比例復活
藤本　友里	日本共産党	405票	13,642票	

▶投票率　60.63パーセント（男62.30パーセント、女59.19パーセント）※在外選挙人を含む。▶当日有権者数　8,653人（男3,997人、女4,656人）。▶投票者数　5,246人（男2,490人、女2,756人）。▶有効投票数　5,128票。▶無効投票数　118票。

比例代表選出議員選挙開票結果

政党名	町での得票数	政党名	町での得票数
自由民主党	1,820票	日本維新の会	101票
希望の党	1,252票	社会民主党	66票
公明党	788票	日本のこころ	34票
立憲民主党	703票	幸福実現党	20票
日本共産党	311票		

▶60.66パーセント（男62.30パーセント、女59.26パーセント）※在外選挙人を含む。▶当日有権者数　8,653人（男3,997人、女4,656人）。▶投票者数　5,249人（男2,490人、女2,759人）。▶有効投票数　5,095票。▶無効投票数　153票。▶持帰り　1票。

紅葉の五城目を駆け抜ける 朝市500年記念マラソン

10月22日、五城目朝市500年記念マラソン大会が開催されました。

朝市が始まって500年を記念したこの大会も、今年で24回目。今大会には、小学１年生から83歳までの910人の参加申し込みがありました。

広域五城目体育館前をスタートした皆さんは、紅葉に染まった雀館運動公園や馬場目路を沿道からの声援を受けながら、駆け抜けました。

入賞者には賞状ときりたんぽのセットや朝市パックなどの副賞が贈られ、抽選会では、お米や町内の温泉宿泊券などが当たるなど、楽しいマラソン大会となりました。

今大会一番のちびっ子クラス・小学1年生から4年生までが走る2キロの部のスタート。沿道からはお父さんやお母さんからの大きな声援が送られ、力強いスタートダッシュ

第1位の皆さん

（敬称略／氏名・所属・タイム）

2キロ

- 小学1～2年生男子（18人出場）
  齊藤　武生（秋田市・8分42秒）
- 小学1～2年生女子（15人出場）
  尾ケ瀬心羚（八橋小・8分59秒）
- 小学3～4年生男子（23人出場）
  高橋　愛琉（青森県・7分19秒）
- 小学3～4年生女子（25人出場）
  赤坂優芽衣（秋田市・8分12秒）

3キロ

- 小学5～6年生男子（19人出場）
  佐藤　快（セントラル秋田・11分21秒）
- 小学5～6年生女子（11人出場）
  下山　冬萠（五城目小・12分35秒）
- 中学生女子（16人出場）
  高橋　南子（熱血部・11分37秒）

5キロ

- 中学生男子（23人出場）
  木谷　天真（桜中・15分53秒）
- 16歳～39歳男子（16人出場）
  細谷　和幸（秋田市・16分57秒）
- 16歳～39歳女子（13人出場）
  工藤　百代（城東整形外科・23分33秒）
- 40歳～59歳男子（27人出場）
  兜森　忠道（ゆうきパパ・15分52秒）
- 40歳～59歳女子（19人出場）
  齋藤　美香（みほの駅伝くらぶ・19分51秒）
- 60歳～69歳男子（25人出場）
  井山　利広（仁井田陸友会・19分42秒）
- 60歳以上女子（13人出場）
  富樫　良子（秋田市・25分7秒）
- 70歳以上男子（17人出場）
  熊沢　政雄（青森県・21分45秒）

10キロ

- 30歳未満男子（18人出場）
  土井健太郎（一つ森RC・32分24秒）
- 30歳未満女子（9人出場）
  渡邉　瑞希（秋大医陸・44分01秒）
- 30歳～39歳男子（37人出場）
  小森　正臣（秋田自衛隊・33分24秒）
- 30歳～39歳女子（20人出場）
  加藤　咲子（五城目町・42分42秒）
- 40歳～49歳男子（47人出場）
  渡部　和朝（潟上南秋田陸協・34分36秒）
- 40歳～49歳女子（16人出場）
  苗代沢栄里（チーム幸楽・41分3秒）
- 50歳～59歳男子（36人出場）
  清水　鳴浩（秋田県庁・35分40秒）
- 50歳～59歳女子（11人出場）
  工藤小百合（クロベ・43分33秒）
- 60歳以上男子（49人出場）
  石岡　博幸（弘前大学RC・39分24秒）
- 60歳以上女子（4人出場）
  亀谷　孝子（秋田市・52分34秒）

ハーフ

- 30歳未満男子（11人出場）
  佐々木　渉（ニプロAC・1時間12分41秒）
- 30歳未満女子（6人出場）
  三上　爽子（弘前大学・1時間31分52秒）
- 30歳～39歳男子（33人出場）
  高橋　宏弥（SRC・1時間13分33秒）
- 30歳～39歳女子（8人出場）
  漆原　和枝（秋田LSD・1時間32分46秒）
- 40歳～49歳男子（48人出場）
  尾崎　紀幸（鹿角市・1時間14分33秒）
- 40歳～49歳女子（4人出場）
  栗田　美香（すみれ会・1時間41分28秒）
- 50歳以上男子（64人出場）
  千馬　誠悦（中通総合病院・1時間22分15秒）
- 50歳以上女子（12人出場）
  長谷川雅子（青森県・1時間40分34秒）

帝釈寺の一本杉に見守られ快走するハーフと10キロに出場したランナー

舘越で折返す5キロの部には中学1年生から83歳までの153人が出場

ハーフ(21.0975キロ)の部には男女合わせて186人が出場

沿道の声援に応え、みんなが笑顔になる朝市マラソン

距離別では最多の247人が一斉にスタートする10キロの部。帝釈寺で折り返す、ほぼ平らなコースで自己記録の更新を目指す

大抽選会で30キロの新米あきたこまちをゲット。運搬には助っ人が必要

ふるさとあきたランでも活躍し、10キロで1位になった加藤咲子さん(大川)

花咲かせランチ会を開催

町では「花咲かせランチ会」を開催します。

ランチ会では、竹内健二さん（㈱ラウンドテーブル）の話し上手・聞き上手になるお話を聞き、ランチを食べながら会話を楽しみます。

もしかして、素敵な人と出会えるかも。ぜひご参加ください。

▼日　時　12月3日㈰ 午前11時～午後2時
▼会　場　町地域活性化支援センター（旧馬場目小学校）
▼内　容　竹内健二さんによるお話、ゲーム、ランチ
▼会　費　2,000円／定員20人
▼参加申込　11月28日㈫まで、五城目町花咲かせ隊メンバーまたは町まちづくり課へ電話または電子メール（kashiwa@town.gojome.lg.jp）でお申し込みください

お申し込み・お問い合わせ　町まちづくり課（☎852・5342）

大槌町の仮設住宅に住む皆さんに五城目産米を配布する皆さん

新米あきたこまちで大槌町の復興を応援

東日本大震災発生当日、岩手県大槌町で、地震・津波を体験した町老人クラブのメンバーら10人が、10月20日、同町の仮設住宅（約1,100戸）に住む方々へ、五城目産の新米あきたこまちを、復興支援米として配布しました。

大槌町へ復興支援米を送るようになって6年目です。仮設住宅に住む方々からは、「今年もありがとう」など、感謝の言葉をいただきました。

ごじょうめの文芸

【短歌】

尺八の音色に雑も庭に来て
領きながら聞いているらし
広青苑　藤田　則子

雲間より朝陽がよわく射しこみて
暮色の刻と似たる感覚
八郎潟町　畑澤　英子

ふる里の友に会いたく八キロを
日のあるうちに会いて充たさる
湯ノ又　澤田石和子

色鉛筆削りてゆけば色あたらし
童心に戻りゆくこと楽しけれ
館　越　斎藤　諒一

【俳句】

荻の花風にゆられてこぼれ落ち
雀　館　村上ハツ子

杣道へ小さき吊り橋草の花
上田町　石井美智子

洗う手をするりと逃げる粒なめこ
湯ノ又　畑沢タマ子

【川柳】

捨てるには惜しい昔の一張羅
長　町　平川のぶ子

伝統の番楽子らの目が光る
一番町　加藤　星花

火傷せぬ距離でやんわりアドバイス
畑　町　三浦　春水

以心伝心妻が銚子を温める
新里町　加藤　円心

公民館・図書室だより　新着図書の紹介

- アナログ（ビートたけし著）
- マスカレード・ナイト（東野圭吾著）
- ネメシスの使者（中山七里）
- 忘れられた巨人（カズオ・イシグロ）
- 生きていくあなたへ（日野原重明著）
- ほしじいたけ・ほしばあたけ（石川基子著）

※新刊については、町ホームページにも掲載しておりますので、ご覧になり、ご利用ください。

※町民センター2階・図書室は午後7時まで利用できます。

※問い合わせ先
中央公民館
（☎852・4411）

五城目 ニッキのにっき

Nikki's Gojome Diary

町の英語指導助手（ALT）のニッキさんの連載エッセイです。だまこ のお話しです。

Gojome Daiichi Junior High School's school lunch is known as the best school lunch in Japan, and its various dishes are not just delicious, but nutritious. It's a highlight of every school day, and I always brag to my friends and family back in America about the quality of school lunches in Gojome.

My favorite school lunch just so happens to be a staple dish in Gojome – damako nabe! A hearty meal to warm the soul on a cold day, damako nabe is as fun to make as it is to eat.

I have had the chance to make damako by hand with my friends on many occasions, and it's a local tradition I hope to share with people back in America.

五城目第一中学校の給食は日本一の給食で、おいしくて栄養たっぷりのたくさんのメニューがあります。毎日の給食はとても印象に残り、アメリカに帰ったときは、家族や友達に五城目の給食の質の良さを自慢しています。

私が一番好きな給食は、五城目の定番料理のだまこ鍋です！　寒い日には心も暖まり、だまこ鍋を作ることは食べることと同じくらい楽しいです。

私は友達と一緒にだまこを作ったことが何回もあるので、五城目の地域の伝統としてアメリカの方々にも紹介したいです。

とっても楽しいだまこづくり

がんばる人はまた

（敬称略）

第58回秋田県郡市対抗柔道大会
▶優秀選手賞　畠山　凱（五城目小6年）

第46回全県少年ラグビーフットボール大会
❖中学年の部　▶優　勝　大沢　優音
（飯田川・大館・出戸浜合同チーム・五城目小4年）

第29回MOA美術館あきた児童作品展
▶MOA美術館奨励賞　佐沢　希（五城目小1年）
▶ABS秋田放送賞　佐藤　生玖（五城目小1年）

第39回本荘由利卓球選手権大会
❖中2男子　▶優　勝　伊藤　岳（五城目一中2年）

男鹿潟上南秋中学校秋季体育大会
❖バスケットボール
・男子　▶優勝　五城目一中男子バスケットボール部（全県大会出場）
・女子　▶優勝　五城目一中女子バスケットボール部（全県大会出場）

❖柔道　男子個人
・66kg級　▶第1位　佐々木優太（五城目一中2年・全県大会出場）
・90kg級　▶第1位　阿部丈太郎（五城目一中2年・全県大会出場）
※男子団体で五城目一中柔道部、男子個人81kg級で澤田石翔琉（五城目一中2年）が全県大会に出場

❖卓球
・男子団体　▶優勝　五城目一中男子卓球部（全県大会出場）
※女子団体で五城目一中女子卓球部と男子個人で伊藤岳（五城目一中2年）と京野隆弥（五城目一中2年）、女子個人で澤田石玲莉（五城目一中2年）と菅原萌香（五城目一中2年）が全県大会に出場

❖陸上競技
・個人
男子共通400m　▶第1位　伊藤　優（五城目一中2年）
男子共通800m　▶第1位　加藤　翔太（五城目一中2年）
男子1年1500m　▶第1位　加藤　竜聖（五城目一中1年）
※男子総合で五城目一中陸上部が全県大会に出場
※その他　五城目一中女子バレーボール部と同校剣道部男子団体が全県大会出場

健康・子育て情報

健康寿命日本一を目指して 健康づくり市町村キャラバンが来庁

10月18日、県の健康づくり県民運動市町村巡回キャラバンが当町を訪問し、健康づくり対策に関する意見交換が行われました。

このキャラバンは、県の健康寿命日本一の実現に向けて、県と市町村が健康づくり対策についての意見交換を行い、協働して地域の健康課題に取り組んでいくことが目的です。

意見交換では、町の健康寿命について、25市町村の中で男性が11位、女性が24位であること、また胃がんによる死亡率を比較する指標は男性が2位、女性が4位であることなどの現状の説明をし、県からは健康づくり対策の方向性として、食生活における減塩や、健康づくり人材育成を推進することなどの提案がありました。

意見交換後には、渡邊町長が「食生活改善運動を展開し、減塩に取り組む家庭を毎年50世帯増やす」と健康宣言をし、健康づくりへ向けさらに取り組んでいくことを確認し合いました。

減塩に取り組み健康長寿日本一を目指しましょう

スポーツトレーナーの指導で マシーントレーニングをしてみませんか

町では、体力・健康づくりを目的として広域五城目体育館トレーニング室で、スポーツトレーナーによるトレーニングマシーンやストレッチなどの指導を行っています。興味のある方、トレーニングマシーンの使用方法を知りたい方など気軽にご利用ください。

- ▶期　日　12月27日までの水曜日
- ▶時　間　午前10時～正午
- ▶会　場　広域五城目体育館トレーニング室
- ▶対　象　高校生以上
- ▶利用料　町内200円、町外300円（町民センター窓口で受付）
- ▶指導料　無料
- ▶その他　傷害保険等については、各自で対応

お問い合わせ　生涯学習課（☎852・4411）

住宅のお悩み・お困りの解決をサポートします!
水回り修理承ります!（相談・調査・見積もり無料）
壁紙・クロス張替え承ります!（模様替え考えてみませんか?）
その他お困りのことがあったらお聞かせ下さい!
お気軽にご相談ください!
五城目町の建築職人専門家団体
協同組合 秋田技能社
☎(018)853・7163

11月 健診お知らせカレンダー

健　診

16日(木)　2歳児歯科健康診査
- 対象　平成27年4月～5月生まれ
- 受付　12時40分～13時10分
- 場所　役場1階保健室

27日(月)　1歳6か月児健康診査
- 対象　平成28年4～5月生まれ
- 受付　12時45分～13時15分
- 場所　役場1階保健室

30日(木)　乳幼児健康診査（第4・7・10か月）
- 対象　平成29年1月、4月、7月生まれ
- 受付　12時45分～13時15分
- 場所　役場1階保健室

その他

14日・28日　母子健康手帳の交付（第2・第4火曜日）
- 受付　9時～15時
- 場所　健康福祉課

※指定日以外で交付を希望される方は、事前にご連絡ください

22日(水)　離乳食づくり教室
- 対象　対象者には通知済みです
- 受付　10時～正午
- 場所　ケアセンター五城目

町健康福祉課　☎852・5180

遊びにおいでよ「こどもの木」

もりやまこども園に子育て支援センター「こどもの木」がオープンしています。

こどもの木は、子育て支援の拠点として増築され、子育てに関する相談や子育て親子の交流の場として利用できます。親子で一緒にゆっくり心休まる時間を過ごしませんか?

▼こどもの木でできること

❶遊びや交流
施設にはおもちゃや絵本、遊具があり、親子で一緒に遊ぶことができます。飲食、おむつ交換、授乳などのコーナーを設置しています。

❷子育てに関する相談
支援員やもりやまこども園の看護師、栄養士などが子育てに関する幅広い相談に応じます。お気軽にご相談ください。

❸親子で体験
ベビーマッサージ、研修、読み聞かせ会などを開催。

▼利用できる方
子育てをしている方であればどなたでも（町外に住んでいる方も）利用でき、祖父母の方などの利用も可能です。利用は無料です。
※利用時は保護者同伴で、子どものみの利用はできません。

▼利用時間
月曜日～金曜日
午前9時～午後3時30分
※土日祝日、年末年始、お盆期間は休みます。

10月18日、わんパークでは親子薄味教室を行いました

支援事業「わんパーク」を毎月開催しています

▼11月わんパーク
- ▼11月8日(水)　午前9時30分～　体を動かして遊ぼう（大川保育園）
- ▼11月15日(水)　午前10時～　冬に向けての小児救急　（もりやまこども園）
- ▼11月29日(水)　午前9時30分～　町保健師による保健相談　（もりやまこども園）

お問い合わせ　もりやまこども園内・こどもの木（☎852・3805）

予防接種の費用を助成します インフルエンザの予防接種を受けましょう

毎年冬に大流行するインフルエンザ。予防接種を受けることによってインフルエンザの発症を予防し、症状を軽減することができます。

▼助成対象者と助成額
❶接種日に満65歳以上の方（60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器の障害やヒト免疫不全ウイルスによる免疫機能障害のある方）：1、300円
❷中学生以下（13歳未満は2回接種）……1回につき1、300円
❸❶または❷に該当する生活保護受給者の方……全額（無料）

▼接種期間
10月1日(日)～平成30年2月28日(水)
※例年流行する12月中旬まで、早めの接種をおすすめします。

▼接種費用
医療機関の窓口で、接種費用から助成額を差し引いた金額をお支払いください。

▼持参物
健康保険証、母子手帳
※生活保護受給者は、緊急時医療依頼証

▼その他
・接種には予約が必要です。医療機関に直接お申し込みください。

■接種の時に医師との相談が必要な方

❶心臓病・腎臓病・呼吸器の機能障害や、慢性の病気で治療を受けている。
❷気管支ぜんそくがある。
❸けいれんを起こしたことがある。
❹インフルエンザ予防接種液の成分・鶏卵・鶏肉などに対してアレルギーがある。
❺過去に免疫不全の診断をされている。

■接種を受けられない方

❶37.5度以上の熱がある。
❷重い急性疾患にかかっている。
❸インフルエンザワクチンでアナフィラキシーショックを起こしたことがある。
❹インフルエンザワクチン接種後2日以内に発熱がみられたか、全身性発しんなどのアレルギーを疑う症状があった。
❺医師が不適当と判断した場合。

■接種後の注意事項

- 接種後30分は医療機関で様子を見る。24時間は副反応の出現に注意し観察する。
- 接種当日の入浴はさしつかえないが、接種後24時間は過激な運動や飲酒は避ける。

お申し込み・お問い合わせ　町健康福祉課（☎852・5180）

これからもお元気で。元気に長生き！

町で100歳と90歳を迎えられた方をご紹介します

※掲載を希望しない方は、お祝いに伺う際にお知らせください。

◆90歳を迎えられた方（10月20日現在）

10月 4日 □□ □□さん（畑　町）
10月12日 □□ □□さん（上山内）
9月30日 □□ □□さん（浦横町）
10月 7日 □□ □□さん（一番町）
10月17日 □□ □□さん（町　村）
10月 2日 □□ □□さん（畑　町）
10月10日 □□ □□さん（浅見内3区）
10月20日 □□ □□さん（久　保）

踊りが得意

□□□□さん（浦横町）

踊りが得意という□□さん。五城目チームを代表し、千代田区の九段会館で盆踊りを披露した経験があるそうです。

近所の方とお話をするのが楽しみだそうで、「たくさんおしゃべりをすること」が長寿の秘訣と教えてくれました。

国際交流クラブを設立

□□□□さん（畑　町）

町の国際交流クラブを設立した□□さん。得意な英語を生かし、英会話教室で講師を務めていたそうです。趣味は将棋で、テレビで藤井四段の対局を見るのを楽しみにしているそうです。

好き嫌いなく食べ規則正しい生活が長寿の秘訣と話してくれました。

奥さんの手料理が楽しみ

□□□□さん（畑　町）

「妻の手料理を食べることが楽しみ」と□□さん。

趣味は音楽を聴くことで、10年ほど前まではピアノやクラリネットの演奏もしていたそうです。

よく歩くことや、小さいことをあまり気にしないことが長寿の秘訣とのことでした。

編み物が得意

□□□□さん（一番町）

編み物が得意で、セーターなどを編んでいたという□□さん。

卓球も得意だったとのことでした。

数年前までは仲の良い方々と一緒によく旅行をしていたそうで、「みんなと楽しくおしゃべりすること」が長寿の秘訣と話してくれました。

孫と会うのが楽しみ

□□□□さん（浅見内3区）

字を書くのが得意で、習字が上手な□□さん。郵便局や酒屋で働いていたとのこともあり、よく自転車に乗って配達をしていたとのことです。

長寿の秘訣は、家族仲良く毎日明るく過ごすことで、「孫と会うのが楽しみ」と話していました。

趣味は山登り

□□□□さん（上山内）

趣味は山登りだという□□さん。

春は山菜、冬はキノコと季節のものを採りに行くそうです。

今は、デイサービスに通い、お風呂に入ることを楽しみにしているそうです。

長寿の秘訣は、体に無理をかけないことと教えてくれました。

町内会の歌を作成

□□□□さん（町　村）

ハーモニカを演奏していたという□□さん。町村町内会の歌を作り、「町内のみんなが歌ってくれてうれしい」とのことでした。

キイチゴやイチヂクの世話など、好きな畑仕事を楽しむことが長寿の秘訣とのことです。

ゲートボールが好き

□□□□さん（久　保）

子どもは3人、孫は5人、ひ孫は5人に恵まれた□□さん。

ゲートボールをしていたそうで、審判資格3級をもっているとのことでした。

長寿の秘訣は、明るい性格であることや、「好きなゲートボールをすること」と教えてくれました。

花いっぱい運動 花だんコンクール

10月11日、五城館で町花だんコンクール表彰式を行いました。最優秀賞は一般団体の部で野田老人クラブ寿会、学校・職場団体の部で養護老人ホーム森山荘でした。

また、県花だんコンクールでは、職場の部で養護老人ホーム森山荘と株式会社セコーが県知事賞。紀久栄町老人クラブと野田老人クラブ寿会が特別優秀賞を受賞しました。

町コンクールで最優秀賞、教育長賞などを受賞された方々は次のとおりです。

●一般団体の部
最優秀賞
▼野田老人クラブ寿会

●学校・職場団体の部
最優秀賞
▼養護老人ホーム森山荘
優秀賞
▼株式会社セコー、特別養護老人ホーム広青苑、五城目第一中学校

●家庭花だんの部
優秀賞
▼宮田周晃さん（長町）

●教育長賞
▼落合老人クラブ、雀舘さくらの会、株式会社セコー

●町老人クラブ連合会会長賞
▼帝釈寺老人クラブ健奏会、西野老人クラブ松鶴会

県コンクールで知事賞特別優秀賞を受賞された皆さん

●職場の部
知事賞
▼養護老人ホーム森山荘、株式会社セコー

●地域の部
県緑化推進委員会会長賞
▼紀久栄町老人クラブ
県花いっぱい運動の会会長賞
▼野田老人クラブ寿会

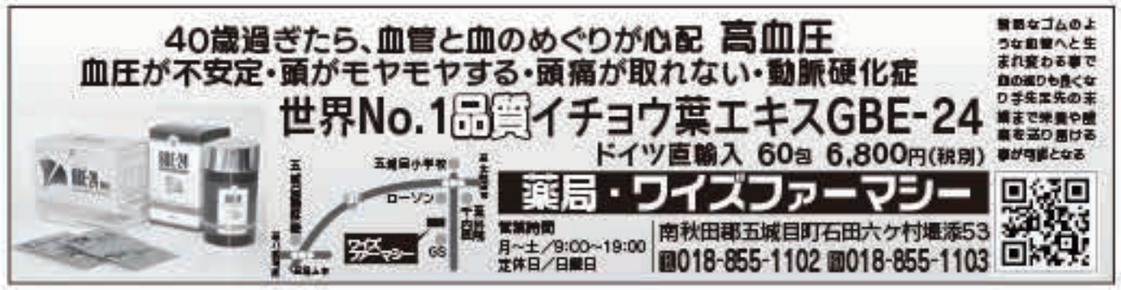
一般団体の部最優秀賞を受賞した野田老人クラブ寿会の皆さん

「見えないから見えたもの」を上映します

五城目地区公民館では、盲目の教師竹内雅彦さんをモデルにした映画鑑賞会を開催します。鑑賞は無料ですが、事前に生涯学習課にお申し込みください。

▶日　時　11月19日㈰ 午前10時～
▶会　場　町民センター4階

お問い合わせ　町教育委員会生涯学習課（☎852・4411）



11月5日(日)から11日(土)は 「火の用心 ことばを形に 習慣に」 秋の火災予防運動です

運動期間中、午後６時にサイレンを鳴らします。

火災と間違えないよう、ご注意ください。

住宅火災

乾燥、暖房器具の使用頻度の増加により、火災が発生しやすい時季となりました。火災の発生や逃げ遅れを防ぐために、「いのちを守る７つのポイント」を心掛けた生活をしましょう。

いのちを守る７つのポイント

〈３つの習慣〉

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

〈４つの対策〉

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器などを設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。

住宅用火災警報器の維持管理について

- 警報機の点検（作動確認）は、春秋の火災予防運動の時期に行うなど、定期的に実施してください。点検の方法は、点検ボタンを押すか点検ひもをひっぱることで行います。
- 故障か電池切れか分からないときは、取扱説明書を確認するか、メーカーにお問合せください。なお、電池切れと判明した警報器が設置から10年以上経過している場合は、本体内部の電子部品が劣化して火災を感知しなくなることが考えられるため、本体の交換を推奨しています。

住宅用火災警報器の維持管理について

▶定期的な作動確認

点検ボタンを押すか点検ひもをひっぱり、定期的※1に作動確認をしましょう。 ➡ 作動確認をしても住警器に反応がなければ、本体の故障か電池切れです※2。住警器の本体又は電池を交換しましょう。

▶古くなったら交換

火災警報以外の警報が鳴った場合。 ➡ 本体の故障か電池切れです※2。住警器本体又は電池を交換しましょう。

※１ 警報器の作動確認は、春秋の火災予防運動の時期に行うなど、定期的に実施してください。

※２ 故障か電池切れか分からないときは、取扱説明書を確認するか、メーカーにお問い合わせください。なお、電池切れと判明した警報器が設置から10年以上経過している場合は、本体内部の電子部品が劣化して火災を感知しなくなることが考えられるため、本体の交換を推奨しています。

お問い合わせ　町消防署（☎852・2028）

五城目町体育協会創立60周年記念 第24回X'mas水泳記録会 参加者募集

- ▶主　　催　五城目町水泳協会
- ▶日　　時　平成29年12月17日(日)　開会式　午前９時45分～
- ▶会　　場　五城目町屋内温水プール
- ▶参加資格　保護者が健康であると認めた小学生（五城目町屋内温水プール利用者及び近隣市町村水泳経験者）
- ▶参 加 料　一人1,000円（一人２種目以内、レクリエーション部門有）
  ※当日、参加者全員に記録証の交付と参加賞があります。
- ▶申 込 先　五城目町屋内温水プール（☎018・852・4416）　※締切日　平成29年11月30日(木)

町臨時的任用職員を募集します

児童生徒学校生活サポート ……１人

- ▶仕事内容　障害のある児童生徒の学校生活サポート
- ▶任用期間　12月1日～平成30年3月末
- ▶勤務時間　１日６時間（授業のある日）
- ▶基本賃金　6,000円（日額）
- ▶任用条件　平成29年12月１日時点で、満65歳未満の方
- ▶申し込み　11月15日(水)まで、役場総務課へ履歴書を持参してください。
- ▶面　　接　11月22日(水)を予定（別途通知します）
- ▶そ の 他　社会保険、雇用保険加入・通勤手当あり

お問い合わせ　町総務課（☎852・5332）

公共建設工事等入札結果 平成29年度上半期

契約額が500万円未満の工事などについては役場総務課で閲覧できます。（工事名・入札額・落札業者）

- ▶役場庁舎空調設備整備工事・1,440万円・㈱布谷電機
- ▶社会資本整備総合交付金事業　流雪溝ポンプ及び制御盤更新工事・1,300万円・㈱北勢工業
- ▶馬場目地区文化交流センター前防火水槽設置工事・690万円・㈲今村建設
- ▶社会資本整備総合交付金事業　五城目外環状線舗装改良工事・2,070万円・㈱菅与組五城目支店
- ▶雀舘幹線舗装改良工事・2,200万円・㈱高千建設
- ▶稲荷前地区水道管路緊急改善事業　配水管更新工事・3,450万円・山岡工業㈱
- ▶五城目町休養センター恋地山荘解体工事・4,340万円・㈱セコー

町長の主な予定（11月）

- 3／町功労者表彰式典・産業文化祭褒賞授与式(広域五城目体育館)
- 6／秋田県後期高齢者医療広域連合議会定例会(秋田市)
- 7／秋田県赤十字大会(秋田市)
- 12／ふるさと五城目会総会(東京都)
- 14／市町村職員共済組合業務監査(秋田市)
- 16／議会臨時会(役場)
- 24／県・市町村協働政策会議総会(秋田市)
- 28／全国町村長大会(東京都・30日まで)

町長交際費を公開します

町では、行政運営の一層の透明性を図り、町民に開かれた「誇りと信頼のあるまちづくり」を進めるために、町長交際費の支出状況を公開します。

❖交際費の支出状況（９月）

分類	件数	内　　容	支 出 額
その他	5件	秋田県町村会平成29年度町村長行政視察研修 西野町内会祭典 町内会長会視察研修懇親会 第4回25市町村対抗駅伝ふるさとあきたラン！激励 上山内公民館整備完成祝賀会	33,660円
合　計	5件		33,660円
平成29年４月～９月の合計			443,776円

アルバイト募集　急募 5名　お気軽にお電話ください。

りんごの香りがする工場で働きませんか？
工場でりんごの皿並べ、加工にまつわる業務を致します。
もちろん、未経験者の方にもお教え致します。

仕事内容／乾燥りんごの製造
勤務時間／8：30～17：00
8：30～16：30
8：30～16：00
※本人の希望により相談致します。
時　給／740円
休　日／日曜・祝日・その他
※11月6日からの勤務になります。

面接・ご質問などは、下記の連絡先にお問い合わせください。

㈱木村食品工業 五城目工場
秋田県南秋田郡五城目町字羽黒前96-3
☎018-855-1222（問い合わせ担当伊藤まで）

INFORMATION

知ってて便利　町からのお知らせ

公営住宅の入居者を募集

問い合わせ先
町建設課（☎852・5252）

５棟の公営住宅の入居者を募集しています。

▶申し込み資格
- 月額所得15万８千円以下の方
- 同居家族がいて住宅に困きゅうされている方
- 申込者および同居親族が暴力団員でないこと

●神明前住宅６号
- 住　所　五城目町字神明前95-31
- 構　造　木造平屋建（3DK）、築41年（風呂釜・浴槽設備なし）
- 家賃月額　6,400円～9,600円

●矢場崎住宅18号
- 住　所　五城目町川崎字宮花10-60
- 構　造　木造平屋建（3LDK）、築29年（風呂釜・浴槽設備なし）
- 家賃月額　10,600円～15,900円

●矢場崎住宅23号
- 住　所　五城目町川崎字宮花10-33
- 構　造　木造平屋建（3LDK）、築28年
- 家賃月額　11,500円～17,100円

●新広ケ野住宅11号
- 住　所　五城目町高崎字広ケ野148
- 構　造　木造平屋建（3LDK）、築25年
- 家賃月額　12,900円～19,200円

●新広ケ野住宅44号
- 住　所　五城目町高崎字広ケ野148
- 構　造　木造平屋建（4LDK）、築20年
- 家賃月額　15,900円～23,700円

▶必要書類
❶申込書
❷入居しようとする方全員（住民票謄本）
❸所得がある方の最新の所得課税証明書全員分、納税証明書

▶保証人の書類
❶連帯保証人の承諾書
❷所得課税証明書

※入居予定日は12月11日㈪以降になります。家賃は所得によって異ります。敷金は家賃の3か月分です。
※募集期間は11月1日㈬から11月13日㈪まで。申込書は町ホームページと役場2階の建設課に準備しています。
※内部見学を希望される方はご連絡ください。

タイ料理講座を開催します

問い合わせ先
町教育委員会生涯学習課（☎852・4411）

タイ料理を一緒に作ってみませんか。

▶日　　時　11月12日㈰　午前９時30分～正午
▶場　　所　馬川地区公民館
▶定　　員　10人
▶料　　理　リアンカレー、トンスープ
▶参加費　500円（材料費）
▶申込方法　11月８日㈬までに、上記問い合わせ先へお申し込みください。

古典入門講座　受講生を募集

問い合わせ先
町教育委員会生涯学習課（☎852・4411）

町の生涯学習奨励員協議会による古典入門講座を開催します。楽しく古典文学を学んでみませんか。

▶日　　時　11月12日、12月10日、1月14日、2月11日、3月11日の各日曜日（全5回）　午後２時～午後３時30分
▶場　　所　町民センター２階いずみ
▶内　　容　「百人一首」や「源氏物語」など
▶講　　師　佐藤稔さん
▶定　　員　30人
▶申込方法　11月10日㈮までに上記問い合わせ先へお申し込みください。

※参加は無料です。

環境と文化のむらイベント体験教室を開催

申し込み・問い合わせ先
県環境と文化のむら（☎852・2202）

▶開催日とイベント
・11月26㈰
「自然素材でクリスマスリース作り」

▶時　間　午前の部　午前10時～正午
　　午後の部　午後１時30分～午後３時30分
▶会　場　環境と文化のむら（野鳥の森）

※参加は無料です。

杉沢交流センター友愛館イベント情報

申し込み・問い合わせ先
町教育委員会生涯学習課（☎852・4411）

●太巻き寿司つくり講座
▶開 催 日　11月15日㈬
▶時　　間　午前10時30分～午後２時
▶材 料 費　1,000円
▶募集定員　10人
▶申込期限　11月８日㈬まで

町屋内温水プールのアルバイトを募集します

問い合わせ先
町屋内温水プール（☎852・4416）

▶仕事内容　プールの監視・清掃・受け付け
▶募集人数　２人
▶勤務時間　・平　日　午前９時～午後９時の間（３～５時間）
　・土日祝　午前９時～午後６時（休憩有）
　※時間帯については応相談
▶年　　齢　18歳～40歳（高校生可）
▶給　　与　時給750円
▶申し込み　電話連絡の上、履歴書（写真添付）を持参してください。

焼きいも始めました！
ホクホクのおいもをぜひお試しください
JA農産物直売所「湖東のやさい畑」　☎893-6230
冬期営業時間変更のお知らせ
現在　午前９時～午後７時　➡　11月11日㈯から2018年３月まで（予定）　午前９時～午後６時

狩猟免許取得・銃の購入を補助します

問い合わせ先
町農林振興課（☎852・5233）

町と県では、狩猟免許の取得や散弾銃等の購入経費を補助しています。

また、12月10日㈰には本年最後の狩猟免許試験が予定されています。

▶補助の上限額
- 猟銃免許取得関連経費
　……126,000円（町・76,000円＋県・50,000円）
- 散弾銃等購入経費
　……254,000円町・204,000円＋県・50,000円）
- ライフル銃等購入経費
　……140,000（町・70,000円＋県・70,000円）

▶締め切り　11月30日㈭

※諸条件がありますので、詳細は上記問い合わせ先へ。

社会福祉協議会へ寄せられた善意

問い合わせ先
町社会福祉協議会（☎852・5192）

▶香典返しに代えて
- 9月25日　5万円　□□□□さん　雀　舘　（亡き母　□□さん）

▶寄付金
- 9月14日　5,000円　湖東厚生病院（病院祭バザーの売上を寄附）
- 9月20日　13,500円　五城目町老人クラブ連合会（チャリティーグラウンドゴルフ大会参加費の寄附）
- 10月10日　955円　澤田石三男さん　小川口（５円玉寄附）

防衛省採用試験が行われます

問い合わせ先
自衛隊秋田募集案内所（☎864・4929）

防衛省では自衛官採用試験を行います。

●陸上自衛隊高等工科学校
▶受験資格
15歳以上17歳未満（平成13年４月２日～平成15年４月１日までの間に生まれた方）の男子
▶受付期間
（一般）平成30年１月９日㈫まで
（推薦）12月１日㈮まで
▶試　験
（一般）平成30年１月20日㈯
（推薦）平成30年１月６日㈯～１月８日㈪までの間の指定する１日

求職者のための公共職業訓練受講生を募集

問い合わせ先
ポリテクセンター秋田（☎873・3178）

▶訓練期間　平成30年１月５日㈮～6月29日㈮（6か月）
▶訓練時間　午前９時20分～午後３時40分
▶会　　場　ポリテクセンター秋田
▶訓 練 科（定員）
- 電気設備技術科（15人）
- ビル管理技術科（15人）

▶募集期間　11月27日㈪まで
▶受 講 料　無料（テキスト代等は自己負担）
▶応募資格　ハローワークに求職申込をされた方で、新たな技術・技能を身につけて再就職を希望される方

※講習内容などの詳細は、上記問い合わせ先または同センターＨＰまで。

ルールを守ってたのしいくらし

11月は「4時からライト＆ピカッと反射材運動」実施します。

夕暮れが早くなっています。ドライバーの皆さんは、午後４時を目安に早めのライト点灯を心がけましょう。歩行者や自転車利用者の皆さんは、反射材等や明るい服装の着用をお願いします。

9月29日㈮町交通安全母の会では、町交通安全協会の協力で、反射材を配布しました。

平成29年飲酒運転等追放競争結果　13位（全県25市町村）平成29年9月末現在

年賀状・喪中ハガキ印刷承ります！
特急翌日仕上げ ハガキ代込
1色20枚 1,800円（税別）から
湖東印刷所　五城目町東磯ノ口1-7-11　Tel.018(852)2430　Fax.018(855)1066

冬暖かく、夏涼しい光熱費を抑えた家
新築・リフォーム　不動産も承ります。
どうぞ　よろしく
八郎潟町夜叉袋字下昼寝240-1
fp-kodama@mx5.et.tiki.ne.jp
有限会社 小玉建築　☎875・4227

工事内容　従業員募集中！
屋根張り替え工事 雨樋工事、外壁工事、他
建築板金業
ST工業
鳥井　保
飯田川下虻川（TEL・FAX 018-853-1253）
工場／天王字鶴沼台（TEL 090-1068-7371）

平成28年度環境標語コンクール最優秀受賞作品（五城目小　鎌田妙菜子さん）

人にとっては小さなごみ 地球にとっては大問題

2017年 12月ごみ収集日程表

◆**収集日にご注意ください**

▼12月23日㈯天皇誕生日は、可燃ごみの収集を休みます。

◆**次のことを必ず守ってください。**

▼ごみ袋は、必ず名前を書いて、午前8時までに出してください。

◆大量にごみが出る場合は、町の許可業者へ処理を依頼してください。

	収集町内	収集日	曜日
可燃ごみ	新里町・広ケ野・希望ケ丘・田町・上田町・今町 御蔵町・小池町・川原町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・仲町・長町・米沢町・築地町・畑町・新畑町	4日・7日・11日 14日・18日・21日 25日・28日	月・木
可燃ごみ	馬場目地区・富津内地区・内川地区 大川地区全域	1日・5日・8日 12日・15日・19日 22日・26日・29日	火・金
可燃ごみ	雀舘・昭辰町・舘町・中川原・岩城町・樋口 矢場崎・東磯ノ目・西磯ノ目・馬川地区 森山地区・ななくら（仮称）	2日・6日・9日 13日・16日・20日 27日・30日	水・土

資源ごみ 不燃ごみ	収集町内	空きビン類 ガラス類他	空きカン類 金属類他
	馬場目地区・富津内地区・内川地区	11日（月）	25日（月）
	新里町・広ケ野・希望ケ丘・馬川地区 森山地区・大川（1区～4区以外の地区）	12日（火）	26日（火）
	今町・御蔵町・小池町・川原町・仲町・長町 米沢町・雀舘・昭辰町・大川（1区～4区）	13日（水）	27日（水）
	築地町・畑町・新畑町・東磯ノ目 西磯ノ目・矢場崎・ななくら（仮称）	14日（木）	28日（木）
	田町・上田町・新町・一番町・古川町 紀久栄町・舘町・中川原・樋口・岩城町	8日（金）	22日（金）

資源ごみ		
ペットボトル	6日・20日（水）（全町）	
古紙類 新聞・雑誌類・段ボール・紙パック	五城目地区・馬川地区	9日（土）
	馬場目地区・富津内地区・内川地区・大川地区・森山地区	23日（土）

❶㈲丸ノ内サービス☎845・7099
❷加藤商事㈱　☎852・2960

※収集に関するお問い合わせは、住民生活課（☎852・5112）まで

戦没者等のご遺族の皆さま

特別弔慰金(25万円の国債)の請求期限は来年4月2日までです

戦没者等のご遺族に第10回特別弔慰金（記名国債）が支給されます。

請求期限は平成30年4月2日までです。請求期限を過ぎると、この弔慰金を受ける権利がなくなります。お早めにご請求ください。

▼支給対象者

戦没者等の死亡当時のご遺族で、平成27年4月1日（基準日）に、「恩給法による公務扶助料」や、「戦傷病者戦没者遺族等援護法による遺族年金」等を受ける方（戦没者等の妻や父母等）がいない場合に、次の順番による先順位のご遺族お一人に、特別弔慰金が支給されます。

1. 平成27年4月1日までに戦傷病者戦没者遺族等援護法による弔慰金の受給権を取得した方
2. 戦没者等の子
3. 戦没者等の ❶父母 ❷孫 ❸祖父母 ❹兄弟姉妹

※戦没者等の死亡当時、生計関係を有していること等の要件を満たしているかどうかにより、順番が入れ替わります。

4. 上記1から3以外の戦没者等の三親等内の親族（甥、姪等）

※戦没者等の死亡時まで引き続き1年以上の生計関係を有していた方に限ります。

▼支給内容　額面25万円　5年償還の記名国債

▼請求窓口　町住民生活課

お問い合わせ　町住民生活課（☎852・5112）

11月町民カレンダー

※このページに載せる楽しい写真をお待ちしています。「広報ごじょうめ」担当まで

今月の町税

国民健康保険税5期と固定資産税4期の納期限は11月30日㈭です。納期内納付にご協力をお願いします。

納税は納め忘れのない口座振替（通帳届出印をお持ちになり金融機関で手続きください）が便利です。

お問い合わせ　町税務課（☎852・5144）

日	月	火	水	木	金	土
			○おためしフィットネストレーニング教室(広域五城目体育館・10:00～) ○馬場目地区介護予防教室(馬場目地区公民館・13:30～) ○アクア体操(屋内温水プール・14:00～)	2 ○朝市健康相談(朝市ふれあい館・10:00～) ○4時からライト運動(役場前・16:00～)	3 ○文化の日 ○町功労者表彰式典(広域五城目体育館・10:00～)	4 ○道の駅悠紀の国五城目収穫感謝祭(9:00～)
5 ○秋の火災予防運動(11日まで) ○ごじょうめ朝市plus＋(朝市通り・9:00～)		○子育てサロン(ケアセンター五城目・10:00～) ○介護予防ひまわり会(五城館・13:30～) ○英語であそぼう(町民センター・18:30～)	8 ○おためしフィットネストレーニング教室(広域五城目体育館・10:00～) ○アクア体操(屋内温水プール・14:00～)	9 ○4時からライト運動(役場前・16:00～)	10 ○介護予防膝らく教室(朝市ふれあい館・13:30～)	11 ○わらしべ塾サッカー教室(馬川地区公民館・10:00～) ○琴教室(町民センター・10:00～)
12 ○ごじょうめ朝市plus＋(朝市通り・9:00～) ○タイ料理講座(馬川地区公民館・9:30～) ○古典入門講座(町民センター・14:00～)		○子育てサロン(ケアセンター五城目・10:00～) ○大川地区介護予防教室(大川地区公民館・10:00～) ○わらしべ塾バレーボール教室(広域五城目体育館・18:00～)	15 ○おためしフィットネストレーニング教室(広域五城目体育館・10:00～) ○アクア体操(屋内温水プール・14:00～)	16 ○人権困りごとなんでも相談室(朝市ふれあい館・15:00～) ○高齢者体力づくり教室(広域五城目体育館・9:30～) ○4時からライト運動(役場前・16:00～) CM CM5：25(秋田朝日放送)	17 ○脳はつらつ教室(森山地区公民館・10:00～) ○朝市健康相談(朝市ふれあい館・10:00～)	18 ○わらしべ塾ミニテニス教室(広域五城目体育館・18:00～)
19 ○食育の日 ○町内対抗ミニテニス(広域五城目体育館・8:30～) ○五城目地区公民館映画鑑賞会(町民センター・10:00～)		21 ○介護予防ひまわり会(五城館・13:30～) ○子育てサロン(ケアセンター五城目・10:00～)	22 ○おためしフィットネストレーニング教室(広域五城目体育館・10:00～) ○アクア体操(屋内温水プール・14:00～)	23 ○勤労感謝の日	24 ○介護予防膝らく教室(朝市ふれあい館・13:30～)	25 ○わらしべ塾子どもクッキング教室(馬川地区公民館・9:30～) ○サッカー教室(馬川地区公民館・10:00～) ○卓球教室(広域五城目体育館・18:00～)
	27 ○朝市健康相談(朝市ふれあい館・10:00～) CM CM5：25(秋田朝日放送)	28 ○子育てサロン(ケアセンター五城目・10:00～) ○税務懇談会・納税貯蓄組合連合会(五城館・15:00～)	29 ○おためしフィットネストレーニング教室(広域五城目体育館・10:00～) ○アクア体操(屋内温水プール・14:00～)	30 ○4時からライト運動(役場前・16:00～)	12/1	

車・バイクの販売から整備、修理まで …… 佐藤自動車にお任せください！

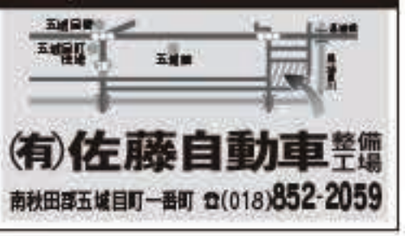
遊べる軽！ハスラー

SUZUKI HUSTLER

下取り価格がご不満の方はご相談ください。高価買い取り！

代表 今野尚之

1,587,600円～



㈲佐藤自動車 整備工場

南秋田郡五城目町一番町 ☎(018)852-2059

平成29年11月1日発行(毎月1日発行)No.1000 編集・発行／五城目町役場まちづくり課 〒018-1792 秋田県南秋田郡五城目町西磯ノ目1丁目1番地1 ☎018(852)5342 FAX018(852)3151 印刷／湖東印刷所

『わらしだ』とは五城目弁で、『子どもたち』の意味です

なつかしのごじょうめのわらしだ

作：大石清美　No.260

えろりのまわりで遊ぶ

思い出すまま その8 えろり

ぶんぶん

なじょ なじょ

※「なじょなじょ」の答えがわかった方は、答えと希望賞品名をお書きになり、ハガキ、ファクス、電子メールでまちづくり課へご応募ください

おくやみ申し上げます

□ □ □ □さん	97歳	9月 4日	東磯ノ目
□ □ □ □さん	73歳	9月 6日	雀　館
□□□ □□□さん	86歳	9月 7日	蓬内台
□ □ □ □さん	81歳	9月 7日	東磯ノ目
□ □ □□□さん	88歳	9月 9日	上山内
□ □ □ □さん	88歳	9月 9日	黒土2区
□ □ □さん	76歳	9月14日	一番町
□ □ □ □さん	89歳	9月15日	館　越
□ □ □ □さん	76歳	9月17日	富　田
□ □ □ □さん	88歳	9月20日	古川町
□ □ □ □さん	86歳	9月20日	久　保
□ □ □ □さん	83歳	9月25日	館　越

※「おくやみ・おたんじょうびコーナー」への掲載を希望しない方は、届け出の際にお知らせください。

おたんじょうおめでとうございます

「元気にすくすく成長しますように♥」
父、母から

□ □ □ちゃん	9月11日	□ □・□ □	紀久栄町
□ □ □□□くん	9月19日	□ ・□ □	田　町
□ □ □ □くん	9月25日	□ ・□ □	蓬内台

編集後記

五城目・上小阿仁駅伝に参加しました。登りコースはつらく、沿道からの応援があって歩きたい気持ちをガマンしていましたが、トンネルに入り、心が折れました。次こそは、真の完走を目指したいと思います。（藤田倫治）

いつも広報ごじょうめをご愛読くださり、ありがとうございます。今月もたくさんの方のご協力で、1000号目を皆さんのお手元に届けることができそうです。これからも手に取って、読んでもらい、皆さんのまちづくりに役立つ広報紙を目指していきます。（柏 和順）

町の人口と世帯（平成29年9月末現在）

		前月比	昨年比
人　口	9,581人	（－31）	（－247）
（男）	4,476人	（－13）	（－108）
（女）	5,105人	（－18）	（－139）
世　帯	4,085世帯	（－ 8）	（－ 44）

9月中の
転入者数
8人
転出者数
28人

PRINTED WITH SOYINK 印刷には環境にやさしい大豆油型インキを使用しています。